



発行所  
公益財団法人  
**大阪交通災害遺族会**  
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内

TEL.06-6761-5296  
FAX.06-6761-8526  
郵便振替 00930-2-53131  
<https://www.pansy.or.jp/>  
E-mail:info@pansy.or.jp

▲当会ホームページへはこちらからもアクセスできます。

「めざすのは、

自動車事故ゼロの社会。」



独立行政法人 自動車事故対策機構

大阪主管支所長 **村田 全央**

タイトルに掲げた「めざすのは、

自動車事故ゼロの社会。」は、私ども自動車事故対策機構（※ナスバ）のタグラインです。（※組織の英訳名 National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid の略称で「NASVA」）

当機構は「人と車の共存」を理念に、自動車事故の発生防止と被害者援護を目的として、自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、自動車事故から「守る」の三つの業務を一体的に展開し、50年以上にわたり活動してまいりました。

本稿では、その中から「支える」

業務についてご紹介いたします。

当機構では、自動車事故被害者の方々に援護するため、介護料の支給や療護施設の設定・運営による重度後遺障害者支援、さらに育成資金の無利子貸付や「友の会」の運営、家庭相談等を通じて交通遺児の支援を行っております。

「友の会」の活動では、全国50支所において交流会を開催し、旅行や食事会などを通じて子どもたちやご家族が心を通わせ、楽しい思い出作りができるような機会を提供しています。

参加者の方からは「同じ境遇の方々とお話ができて心強い」といっ

た声も寄せられており、私自身も活動を通じて支援の意義を実感しております。かつて旅行でございました際、お子様とジェットコースターに乗る機会があり、後に「ありがとうー！」と声をかけていただいた経験は、今でも印象深く心に残っています。

一方で、「会費もないのに旅行や食事会に招待されるのは不思議で、当初は怪しい団体だと思っていた」というお話を後から伺うこともあり、当機構の認知度向上の必要性を強く感じています。今後もより多くの方に存在を知っていただけるよう、広報活動に努めてまいります。本稿をご覧の皆様におかれましては、支援を必要とされたい方々が身近にいらっしやいましたら幸いです。

結びに、公益財団法人大阪交通災害遺族会様のさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

# 「第五十五回交通事故物故者合同慰霊祭 ならびに感謝状贈呈式」を執り行いました

私たち大阪交通災害遺族会にとり大切な事業である「第五十五回交通事故物故者合同慰霊祭ならびに感謝状贈呈式」を5月31日（日）大阪府社会福祉会館（大阪市中央区）において、大阪府・大阪市・社会福祉法人大阪府社会福祉協議会、独立行政法人自動車事故対策機構、社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団、公益財団法人明日花育英会の各ご代表様と感謝状贈呈者様にご臨席を賜り、会員ほか合わせて約80名が御霊のもとに集い式典が厳かに執り行われました。

この合同慰霊祭は、交通事故犠牲者の御霊を慰め、残された家族が助け合い強く生きていることを霊前に報告し、交通事故防止を広く訴える決意を新たにす式典です。

午後2時、当会本津理事長の挨拶で開式、大阪府知事、大阪市長、大阪府社会福祉協議会会長様よりお言葉を賜り、ご来賓紹介の後、感謝状贈呈式に入りました。



## 第一部

感謝状贈呈式は、温かいおこころで交通遺児・遺族に寄り添いご支援くださいる企業・団体・個人の皆様へ感謝を表わすべく、当日ご臨席賜った8団体の方々へ理事長より心からの謝意を込め感謝状を贈呈、会員は大きな拍手で感謝の気持ちをあらわしました。



献花では、列席者全員が白菊を手向け静かに手を合わせ御霊のご冥福を祈りました。式典は、森田副理事長の挨拶をもって滞りなく閉式となりました。

合同慰霊祭ならびに感謝状贈呈式の開催にあたり、ご多忙のなかご臨席賜りました皆様へ御礼申し上げます。  
ありがとうございました。

## ご挨拶

公益財団法人 大阪交通災害遺族会

理事長 本津 小夜子

本日は、公益財団法人大阪交通災害遺族会「第五十五回交通事故物故者合同慰霊祭ならびに感謝状贈呈式」にご来賓の方々と多くの会員の皆様にご列席いただき執り行う事ができますことを深く感謝申し上げます。

大阪府、大阪市をはじめ、ご来賓の方々にはご多用のところご臨席を賜り、また永年にわたり温かいお心でご支援くださる企業・団体・個人の皆様にあらためて厚く御礼申し上げます。

私たち交通災害遺族会は、交通事故により大切な家族を失った方々が集まり、お互いに支え合い、また未来を担う子どもたちの健全育成に力を注ぎ、そして社会に向けて交通安全



全の啓発活動を行っております。

今後とも相変わりがせず、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて皆様、報道等でご存知と思います。が本年四月一日から16歳以上の自転車の交通違反者に反則金を科す交通反則通告制度いわゆる「青切符制度」が導入されました。対象となる違反行為は113あり、三千円から一万二千円の反則金が科されます。一例をあげますと、重大な事故につながる恐れの高いながらスマホは一万二千円、遮断踏切への立ち入りは

七千円、ブレーキのない自転車で行は五千円、これらは即座に青切符の交付対象となります。また、信号無視、一時不停止、イヤホンしながらの走行、歩道走行、傘さし運転などは現場で指導警告がなされ、従わない場合は青切符の適用になります。

4月からの導入1カ月間で、全国で2147件の青切符が交付されました。違反別では「一時不停止」が846件、「ながらスマホ」が713件、「信号無視」が298件、これらワースト3で全体の87%を占めます。都道府県別では、残念ながら大阪府は2位の267件あり、そのうち一番多い違反は「信号無視」の109件でした。

青切符制度の導入が、自転車の利用者だけではなく、道路を使う人皆が交通ルールに改めて向きあう契機となり、重大事故や違反が減り、より安心・安全な社会になることを切に願っております。

本日は、たくさんの方々にご列席いただき心より御礼申し上げます。  
ありがとうございました。

大阪府知事 吉村 洋文

本日、公益財団法人大阪交通災害遺族会の主催のもと、第五十五回交通事故故者合同慰霊祭が執り行われるにあたり、謹んで哀悼の意を表します。ここに追悼されます御霊の永遠に安らかなることをお祈り申し上げます。

大阪交通災害遺族会におかれましては、昭和四十六年の設立以来、長きにわたり大阪府内における交通災害遺族の福祉の増進と交通安全運動の健全育成を図ることを目的に、交通安全運動をはじめ、交通遺児の育成、育英事業など多岐にわたり取り組んでこられ、交通遺児の皆様方の福祉の増進に大きく貢献しておられますことに深く敬意を表します。

さて、大阪府内の交通事故発生状況につきまして、令和七年は前年に比べ減少したものの、百二十名の方の尊い命が失われております。予期せぬ事態でかけがえのない方を失うことは言葉に尽くせない悲しみがあると拝察いたします。ご遺族の皆様が支えあい、未来に進んでいけることを願っております。

てこられた遺族会の皆様のご労苦をお察し申しあげます。どうか、苦難を乗り越えられ、お健やかに過ごされますことをご心から念願いたします。



さて、令和七年中の全国の事故件数、死者数はともに減少し、大阪府内の交通事故発生状況におきましては、死者数は前年より減少し統計史上最少となりました。しかしながら、事故件数、負傷者数は増加しており、依然として交通ルールの遵守を無視した飲酒運転や運転中のスマートフォン操作など、悪質な運転により命を落とされるという痛ましい交通事故は後を絶たず、そのニュースを耳にするたび、胸が痛み、強い憤りを覚えます。

本市では、人命尊重の理念に基づき、高齢者、障がい者、こども等の交通弱者や、

一方、府内の事故は増加しており、うち自転車事故は八千件を超えています。令和八年四月一日には、自転車を取り巻く交通事故の厳しい情勢を踏まえ、道路交通法が改正されました。交通反則通告制度、いわゆる「青切符」が適用されることとなり、自転車も車両の仲間として、交通ルールの遵守が求められております。今後とも、高校生が自転車の安全利用を主体的に取組むプロジェクトの推進や、交通安全運動、交通事故防止運動などを通じて、交通安全に対する啓発活動に努め、交通事故防止の徹底を図ってまいります。

府では令和七年に「大阪府子ども計画」を策定しました。本計画では、「次代を担う子ども・若者が、個人として尊重され、創造性に富み、豊かな夢をはぐくむことができる大阪」を基本理念に掲げております。誰一人取り残すことなく、すべての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができ、「子どもまんなか社会」の実現につなげていく取組みを進めてまいりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、交通事故故者の御霊のご冥福と、公益財団法人大阪交通道路交通において弱い立場にある歩行者の安全を確保する「人優先」の交通安全思想を基本とした「第十一次大阪府交通安全計画」のもと、関係機関や団体等と連携し、交通安全に関する施策の推進に取り組みでまいりました。令和八年度以降におきまして、現在「第十二次大阪府交通安全計画」を策定中であり、今後も引き続き、交通安全対策の最終目標である「交通事故のない安全なまち大阪」の実現を目指し、市民の皆様とともに、全力で取り組んでまいりますので、皆様方のさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後に、ご遺族をはじめ、本日ご列席の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

.....

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

会長 井手之上 優

本日、第五十五回を数えます交通事故故者合同慰霊祭にあたり、御霊の安らかならんことをお祈りし、謹んで哀悼の意

災害遺族会の会員皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

.....

大阪市長 横山 英幸

本日、第五十五回交通事故故者合同慰霊祭が執り行われるにあたり、ここに追悼されます御霊の永遠に安らかなることをお祈りし、謹んで心から哀悼の意を捧げます。

公益財団法人大阪交通災害遺族会におかれましては、昭和四十六年の創立以来、永年にわたり「交通安全運動」「福祉活動」「交通遺児の育成・育英」を中心とした支援事業を展開され、交通遺児の健全育成や会員の皆様の福祉の増進に大きく貢献してこられました。本津理事長をはじめ、歴代理事長、役員、会員の皆様方の多大なるご尽力に、あらためて深く敬意を表する次第であります。

また、突然の思いもよらない交通事故により、最愛のご家族を失われた皆様の深い悲しみや苦しみ、将来への不安を抱えながらも、お互いに励ましあい、心の支えになつてまいります。

公益財団法人 大阪交通災害遺族会におかれましては、交通事故によりかけがえのないご家族を失くされ、悲しみから立ちあがろうとする遺族の方々に慰め、励まし、さまざまな支援活動、社会への啓発を行っていただいております。

近年の交通事故件数が減少傾向にあるということも貴会の長年に亘るこうした取り組みの成果ではないかと存じます。我が国は人口減少、少子高齢化の進展とともに、若年層の自動車離れや高齢者による運転免許証の自主返納などから、車を取り巻く環境に変化を感じるところですが、まだまだ私達のくらしの中で車の事故報道に接しないことはありません。

また、いまだ絶えないスマートフォンの画面を見たり操作する「ながらスマホ」による事故や、自転車の新たなルール施行、新たな様々な移動手段の出現など、車や交通移動をめぐる新たな社会課題も明らかになっていきます。

さて、今、国では厚生労働省を中心に「地域共生社会」を目指した取り組みが始まっています。これは、制度や分野の「縦割り」や「支える」とか「支えられる」といった関係を超えて、ともに支えあう、そんな社会を作ろうというものです。

誰でも、「生きづらさ」を感じたり、生活に困難な状況を抱えたり、環境の変化等から周囲の人から「孤立」してしまうことがあります。

大阪府社会福祉協議会では、地域福祉推進の視点から「誰もが安心して暮らすことのできる共生社会」を実現するため様々な事業に取り組んで参ります。

会員の皆様におかれましても、この会を皆様の支え合いの場として悲しみや様々な苦難を乗り越え、逞しく力強く歩まれますようご期待申し上げます。

おわりに、大阪交通災害遺族会の更なるご発展、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 遺児の訴え

大学2年生 女子

私の父は、私が10歳の時に交通事故で亡くなりました。

朝、仕事へ向かうためにバイクに乗っ

ていた父は、車にはねられ、そのまま帰らぬ人となりました。突然の事故だったと聞いています。私は当時、まだ小さく父との思い出は多くあります。

でも、父と過ごした10年間は私にとって宝物のような時間でした。

夜、部屋を真っ暗にしてベッドに寝転びながらその日に食べたものや今日あった出来事を父と二人でよく話していました。何気ない時間でしたが、私はその時間が大好きでした。今でもふとした時に思い出します。10歳で父を亡くしたことは、私にとってとても大きな出来事でした。今でも、父が亡くなった日のことを鮮明に覚えています。突然父がいなくなっってしまったことを受け止められず、ただただ涙が止まりませんでした。あの日のことは、きつと一生忘れることはありません。



ん。周りの友達には当たり前前にある『父との時間』が、私にはありません。日常のふとした瞬間に、父がいてくれたらなと思うことがあります。

私は今年、20歳になります。振袖を着た姿を、父に見せてあげたかったです。一緒にお酒を飲んでみたかったです。交通事故は、一瞬で命を奪うだけではありません。残された私たち家族の人生や心にも大きな悲しみを残します。年月が経っても、その悲しみが消えることはないと思います。

私はこの経験を通して、交通事故の怖さ、恐ろしさを強く感じています。運転する側にとってはほんの少しの不注意でも、誰かの大切な命を奪い、その家族の未来を変えてしまいます。最近では、スマートフォンを見ながらの運転や未だに絶えることのない飲酒運転など、危険な運転が問題となっています。ほんの小さな気の緩みや油断が取り返しのつかない事故につながります。

どうか、一人ひとりが命を預かって運転しているという意識を持つってください。そして、私たちのように大切な人を失い、悲しむ人が減ることを願っています。

## 「春の交流会」ヨガ体験を開催しました

4月12日(日)大阪府社会福祉会館3階会議室において、会員・理事・BLCリーダー含め14名が参加しパンジーの交流会「ヨガ体験」を開催しました。

このたび初めての試みということもあり、皆様にご参加いただけたか不安でもありましたが、無事にお申込みをいただき安心しました。普段から体を動かしている方はもちろん、運動不足を感じている方、肩こりや腰痛などのお悩みの方、以前から興味があつてやってみたかった方など幅広い層から関心をもっていただけたようです。

床にヨガマットを人数分並べられるのを目前にして皆さんドキドキした表情。あちらこちらでおしゃべりをしながら準備運動を始めていました。

今回担当してくださった講師は Saptara (サプタラーガ) ヨガのインストラクターの Miya (ミヤ) 先生です。

まずは深呼吸から。そしてゆったりとした動きではありますが、普段の生活では絶対にならないような方向に体をのびたり、ひねっ



たり。今、どうなっている？このポーズ合っているのかな？自分の思い通りに動かせない！やぱりこっちの肩が固いよね…などと戸惑いながらも、静まり返った部屋の中で Miya 先生の優しい落ち着いた声に合わせてポーズを取りながら、徐々にリラクゼーションしていききました。ゆったりとした動きでも体が温まってくのが分かり、終わった後は肩まわりが軽くなったかも、と感動がありました。

参加された皆さんも、「どう動かせばいいのか途中分からなくなっただけ、皆のポーズ見ながらやってたよ」「そんなに汗もかかないで気持ちよかったです」など、ほんの一時の間ではありますが、自分の体と向き合う心地よい時間を過ごしていただけたようです。

休憩をはさんだ後は、みんなでお茶会と歓談のお時間です。各々コーヒー、紅茶やジュースを片手に、お菓子をつまみつつ近況の報告をしたり、恒例のバス旅行でも接点の少ない会員さん同士が交流したりと和やかな時間を過ごしました。



な時間を楽しみました。

今回ご指導いただきましたヨガインストラクター Miya 先生、代表の七條一則様にはお世話になりました。ありがとうございました。

会員のボランティアグループ  
「BLC」の活動を伝えるコーナーです。



今回のBLCパラダイスは  
コーリーダーがお伝えします！  
4月19日(日)に行われた  
BLCパラダイスは、子どもた  
ちと保護者・BLCリーダーの  
総勢21名で池田市にあるカッ  
プヌードルミュージアムへ行っ  
てきました！朝9時前に大阪梅田  
駅で集合、そこから阪急電車で  
向かいます。カップヌードル  
ミュージアムは日清食品のチキ  
ンラーメンやカップヌードル誕  
生の歴史を知ることが出来る記  
念館です。今回のBLCパラ  
ダイスでは、この二つの製造体験  
をします！

最初はチキンラーメン作りです。子どもたちとリーダーがペアを  
組み、共同作業で美味しいチキンラーメンを目指します。まずは工  
場の製造工程が分かる映像を見ながら勉強をします。これから  
自分たちの手で作業するんだ、と子どもたちはワクワクしながらも  
真剣に映像を見て勉強していました。生地を混ぜたり捏ねたり伸ば  
したりを何度も繰り返し返します。力のいる工程でもサボらずみんな頑  
をします！

### 子どもたちの感想

☆ミュージアムに行ってリーダーと話せ  
たり、カップヌードルやチキンラーメ  
ンでのお絵描きが楽しかったです！ラ  
月のキャンプよろしくお願ひします。

K.N(中)



☆カップヌードルミュージアムで自分だ  
けのマイカップヌードルを作って、す  
ごく辛かったです、おいしかったです。  
そして、公園で遊んだボール遊びは皆のことがわかって楽しかつ  
た。動物園では羊にエサをあげて楽しめた。

K.Y(中)

☆ボールゲームで段ボールをかぶって遊んだのが楽しかった。カッ  
プラーメン工場で自分で作ったラーメンがおいしかった。

K.S(小)

☆チキンラーメンが作れておいしかった。みんなと遊べてうれし  
かった。カップラーメンを食べたらおいしかった。K.T(小)  
☆チキンラーメン作るの楽しかった！カップラーメンのフタをしめ  
るのが、いがいとゆっくりだった。カップラーメンシスターもお  
もしろかったです。お弁当おいしかったですし、どうぶつえんもヒツ  
ジとかカメとかウサギとかかわいくて、公園もたのしかったです。  
す。プランコにのりたかったです。たくさんあそびました。

I.K(小)

☆チキンラーメンを作るのは、初めてで楽しかったです。油で揚げ  
るとき、迫力がありません。

I.K(中)



張りました。個包装のパッケージも自  
分でデザインします。チキンラーメ  
ンのキャラクター「ひよこちゃん」をみ  
んな頑張って描いていました。  
麺を揚げて  
もらう工程で  
も、自分で捏  
ねた麺がどの  
ようにチキン  
ラーメンにな  
るのか、かぶ  
りつくように熱中して見ていました。自分  
で作ったチキンラーメンはいつもより美味  
しかったです。



さて次はカップヌードルを自分好みにカスタマイズします！自分  
でパッケージを描き、味やトッピングを決めます。そしてカップヌー  
ドルの肝、揚げた麺をひっくり返して容器に入れる作業も体験しま  
した。大切な「視点をひっくり返して考える」ということを身を  
もって学びました。

お昼は五月山公園でお弁当を頂き  
ます。見知らぬ土地をみんなでワイ  
ワイ歩きながら山の中腹にある公園  
まで歩きましたね。五月山公園にあ  
る五月山動物園では鶏やウサギを見  
たり、羊にエサをあげました。  
楽しい時間はあっという間に過ぎ  
ました。今年も様々な体験ができた  
いい時間になりました。  
来年のBLCパラダイスもお楽し  
みに！

☆チキンラーメン作りで製麺機を回すのが大変だった。油で揚げ  
てるところがすごかった。みんなでボール遊びしたのが、楽し  
かった。

I.K(小)



☆カップヌードルミュージアムは遠足  
で行ったことがあったのですが、チ  
キンラーメン作りは初めてだったの  
で、楽しかったです。おじいちゃん  
達にプレゼントしたら喜んでくれ  
ました。お弁当もおいしかったですし、  
羊がすごくかわいくてエサをあげ  
れてよかったです。ありがとうございました。

Y.S(中)

### お知らせ

◎親子コミュニケーション旅行の行先が決定しました！  
和歌山県白浜 アドベンチャーワールド！

今年の日程は、11月8日(日)です。  
参加申込みならびに詳細については、  
次号9月号に掲載します。



◎ホームページリニューアル(9月公開予定)

只今、ホームページをリニューアル中です。  
見やすく分かりやすいサイトに変わりますので、  
楽しみにしてください。

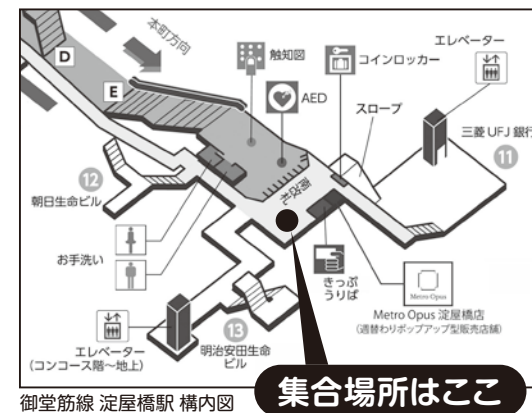
## 手作り体験会

# 「焼きバナナのしっとりパウンドケーキ」

夏の手芸講習会にかわり「手作り体験会」を開催します！

第1回目は、大阪ガスクッキングスクール淀屋橋において「焼きバナナのしっとりパウンドケーキ」を教えてください。今回はパウンドケーキとフレンチトースト・ベリーソースを作ります。パウンドケーキはお持ち帰りいただき、フレンチトーストは実食となります。  
中学生以上でご興味のある方は、ぜひご参加ください。Let's cook!

- 日時 令和8年8月2日(日) 午前10時～12時30分  
会場 大阪ガスクッキングスクール 淀屋橋  
大阪市中央区平野町4-1-2(大阪ガス本社ビル1階)  
集合 午前9時30分(時間厳守)  
大阪メトロ 御堂筋線「淀屋橋」駅 南改札口前(本町方面)  
※全員揃ってクッキングスクールへ移動します  
対象 中学生以上の当会会員  
※一家族につき、パウンドケーキ1本、  
フレンチトースト1人前となります。ご了承ください。  
定員 20名(希望者多数の場合、抽選となります)  
講師 大阪ガスクッキングスクール講師  
持ち物 エプロンと手拭きタオル[必ず持参してください]、筆記用具  
申込方法 当会事務局へ電話で申し込み  
☎06-6761-5296(月～金 午前9時～午後5時 土・日・祝休)  
申込締切 7月17日(金)午後5時



## ご寄付感謝

（ご支援ありがとうございます）

皆様より賜りましたご寄付金は、交通遺児の奨学金や健全育成などの育英資金、遺族の福祉のために大切に使用させていただきます。

## 株式会社ロードカー様

4月6日、関西を中心にボルボ正規ディーラーや車買取専門店ユーボスの事業を展開されておられる株式会社ロードカー（代表取締役社長 柏原隆宏氏）様より今年も新入社員研修で講話の機会をいただきました。同社は、自動車販売事業を手掛けるうえで、社員の方々の交通安全教育に熱心に取り組まれておられます。今回も運転中のスマホ操作の危険性についてのDVDを視聴してもらい、森田副理事長の「誰も交通事故の被害者にも加害者にもならないでほしい」との訴えを真剣な面持ちで聞いてくださいました。講話後には、同社の全営業所に配置いただいている善意の箱のご浄財を賜りました。ご協力いただきました皆様へ心より感謝申し上げます。お寄せいただきましたご浄財は、交通遺児・遺族のため大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



## MSCクラブ様 交通遺児支援チャリティーコンサート

4月18日、東京建物ブリリアホール箕面（箕面市立文化芸術劇場）小ホールにおいて「第5回大阪府交通遺児支援チャリティーコンサート」が開催されました。このコンサートはMSCクラブ（会長 藤本 年朗氏）様が、同クラブ前身の箕面千里中央ロータリークラブ時から毎年開催され、交通事故で家族を亡くした子どもたちへの支援と心のサポートになるようとの趣旨で主催して下さっています。また、今回も当会会員やご支援者様など50名をご招待いただきました。



コンサートは、19名の歌手の方とピアノ、キーボードの奏者の方がボランティアでご出演くださり、シャノンを中心に映画音楽やミュージカルソング、ポップスなどを歌われ、その素晴らしい歌声に客席の皆様は魅了されました。終演後には、出演された歌手の皆さんが募金箱を手にロビーで募金活動まで行ってくださいました。コンサート収益金と募金は、5月15日にMSCクラブ幹事 湯川 泰孝様、同クラブメンバーで歌手の北岡 樹様、そして歌手の紅木 珠里様が来局され、本津理事長が感謝をもって拝受しました。交通遺児支援のためご尽力賜りました皆様へ心より御礼申し上げます。賜りましたご寄付金は、交通遺児のため大切にまた有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。

# 当遺族会にあたたかいご寄付金を賜り ありがとうございました

(自 令和8年4月1日 至 5月31日)

4月2日 公益社団法人 大阪介護福祉士会 様

10日 匿名 様

20日 株式会社 ロードカー様配置 善意の箱ご協力の皆様

27日 大阪府四條畷警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様

28日 匿名 様

30日 梅田運輸倉庫株式会社 様

梅田運輸倉庫労働組合 様

5月12日 匿名 様

14日 公益社団法人 大阪介護福祉士会様配置

善意の箱ご協力の皆様

14日 有限会社 タカエスオート 様

15日 MSCクラブ 様

28日 公益財団法人 明日花育英会 様

28日 大倉明 様

31日 一般社団法人 大阪府トラック協会・中央支部 様

## Every timeプロジェクト参画企業

4月16日 株式会社 トミクル 様

## 交通安全啓発ラッピング自販機を 設置いただきました

(令和8年4月15日)

○エア・ウォーター株式会社 堺事業所 様  
ご協力ありがとうございます。



## 令和8年度 大阪交通災害遺族会 奨学金貸与を実施しました

令和8年度に申請のあった奨学金貸与希望者について書類の確認と面談を終え、高校・大学生10名に対して5月15日に奨学金貸与を実施しました。

当会の奨学金は、企業・団体・個人の皆様よりのご寄付を基金として、無利息で貸与を行っております。

ご支援賜ります皆様のおかげをもちまして、今年度も実施することが出来ました。ありがとうございました。

## お願い

会員の皆様へ… 住所または連絡先、各種の変更は、必ず事務局までお知らせください。

## 目次

巻頭言	.....	P 1
第五十五回交通事故物故者合同慰霊祭りレポート	.....	P 2 ~ 6
春の交流会(ヨガ体験)レポート	.....	P 7
BLCタイムス	.....	P 8 ~ 9
お知らせ	.....	P 9
「手作り体験会 焼きバナナのしっとりパウンドケーキ」ご案内	.....	P 10
ご寄付感謝	.....	P 11
ご寄付者様名簿・目次	.....	P 12
令和8年度奨学金貸与実施について	.....	P 12